

# 秋田県から 北海道へ

氏名 京屋 敦

秋田県立ゆり養護学校 → 北海道小樽高等支援学校  
(期間：平成27年4月1日～平成29年3月31日)

## 1 秋田県の教育（特別支援学校）

秋田県内には、本分校合わせて13校の県立の特別支援学校があります。また、この他に国立の特別支援学校が1校あります。

各校とも、地域のセンター的な機能を担う特別支援学校として、近隣の幼稚園、保育所、小・中学校・高等学校等と連携して特別支援教育の充実を図っています。

知的障害を対象とした全ての特別支援学校に小中高の各学部があります。その中で、栗田養護学校の高等部には、普通科の他に環境・福祉科があり、職業教育の充実を図っています。

秋田市にある秋田県の療育・特別支援教育の拠点となるあきた総合支援エリア「かがやきの丘」には、盲学校、聾学校、秋田きらり支援学校（肢体不自由を対象とする特別支援学校）の3校と医療療育センターが隣接して設置されており、互いに協力して、発達や障害に関する相談に対応しています。

秋田県には、高等部単独の特別支援学校はありませんが、各校とも実践的な職業教育に力を入れているほか、特別支援学校職域開拓促進事業等を通して、地場産業の担い手及び従事者を育成し、全県域の就業を促進しています。昨年度の就職率は41.7%で全国トップクラスです。また、全ての学校で作業製品の品質向上に取り組んでおり、地場産業を取り入れた新製品を開発しています。

### <教育専門監>

秋田県では、教科指導等に卓越した力のある先生を教育専門監に認定しています。教育専門監は、在籍している1校だけに限定せず、近くの学校でも指導を行います。多くの子どもが良質の授業を受けられること、教師も専門性の向上が図られるというメリットがあります。

特別支援教育の分野では、7校の特別支援学校と1校の高等学校に教育専門監を配置しています。教育専門監は、校内の特別支援教育の充実はもちろんのこと、地域の幼稚園、保育所、小・中・高等学校のニーズに応え、指導や助言を行っています。

## 2 ゆり養護学校の教育活動

ゆり養護学校は、秋田県由利本荘市にある知的障害（本校）と病弱（道川分教室）の児童生徒に対する教育を主として行う特別支援学校です。

ゆり養護学校の特色として「地域とともに」があげられます。昨年度、本校では、秋田県で行われた国民文化祭を応援するプロジェクトとして、地元

の由利本荘市で開催される会場を中心に駅やメインストリートの清掃、花のプランター設置などを行いました。

国民文化祭が終わった後も、「地域応援活動 みんな元気プロジェクト」を実施し、歩道の除雪作業、花壇整備、クリーンアップなどの活動を展開するなど、地域の人材を活用したり、地域の特色に応じた学習を実践したりしています。

また、県内でも、「おいしい給食」が評判です。これは、地産地消の食材、手間暇かけた調理員さん達の努力、メニューの工夫などがあればこそです。

道川分教室は、独立行政法人国立病院機構あきた病院内の重症心身障害児（者）病棟に入院中の児童生徒を対象として、自立活動を主とする教育課程で訪問教育を行っています。

特色ある教育活動として、ICT の積極的な活用があります。タブレット端末（iPad）を使ったベッドサイド学習により、児童生徒の行事等への参加、本校・分教室間や県内外特別支援学校・地域の学校との交流等に取り組んでいます

### 3 私が取り組んできた実践

- ・秋田県の郷土料理である「きりたんぼ鍋」を取り上げ、グループごとに作り方の調べ学習、材料の買い物などを行い、調理して味比べを行いました。調べたことは、グループごとに模造紙にまとめ、発表会も行いました。「きりたんぼ鍋」は、家庭で作る鍋料理ですが、生徒達はその食材や作り方についてよく知らないことが多くあり、学習を進める中で、成り立ちや産地に目を向けたり、家庭で祖父母に聞いたりすることで、地域に意識を向けることができました。また、買物の時には、産地を確認し、地元の野菜を選ぶなど、地域に目を向ける機会が増えました。
- ・「授業評価シート」を利用して、「自ら考え、行動する」「自己有用感」「生徒の様子、変容」の観点に沿って、日々の授業について評価、改善を行いました。学習グループの先生達と職員室で、ざっくばらんに話すことが、授業の充実や改善につながるヒントとなることが多くありました。また、エピソード的な話とともに観点に基づく授業評価は、よりよい授業を目指して指導者間で思考し、共通理解を図り、改善した手応えを感じる継続的な取組につながりました。

こちらにいる2年間の間に、北海道における充実した作業学習の内容や指導方法、職業教育としての専門性の高い実践力を学び、秋田に持ち帰りたいと思います。

外から見なければ違いが分からないことがあります。この機会に自分自身や秋田県の特別支援教育について、よく考えたいと思っています。また、秋田県の教育の内容や方法についても、北海道の先生達に示していければと考えています。